

自由意見

	記述内容	回答
まちの将来像について		
1	具体的に場所が明確になれば、尚、個人的な考えがまとまり易い。そして、せめて、隣りにどのような建物が建つのかかわかると尚一層、良いと思います。	<p>県都の陸の玄関口である松山駅周辺地区は、広域の交通結節拠点として魅力あるまちづくりが求められており、市民の皆さまの期待の大きさを感じています。</p> <p>現在、本市では平成32年度の完成を目指し当地区の都市基盤整備を進めています。当地区に新たな賑わいや交流が生まれ、その効果が広く波及するよう「松山駅周辺笑顔あふれるまちづくり推進協議会」（地元地権者や関係団体等で構成）と市の諮問機関である「松山駅周辺まちづくり審議会」（有識者・公募市民等で構成）を設置し、それぞれの役割に応じて、まちづくりガイドラインの策定、駅前広場や街路等公共空間の検討、JR四国車両基地跡地利用のあり方などについて議論をしています。</p> <p>特にまちづくりの核となるJR四国車両基地跡地利用は、これまで、「松山駅周辺まちづくり審議会」の会議を公開し、市のホームページでもその概要を順次開示するなどガラス張りの積極的な情報公開に努めながら審議しています。昨年度は3回の審議を経て審議会からの中間報告として、県都松山の陸の玄関口にふさわしい「まつやま情報文化交流拠点」とする基本理念や、「文化交流機能」をはじめとする5つの主要機能が提案され、今年度はそれぞれの機能の役割、基本計画・設計に向けた配慮事項及び市民参画のあり方など、今後の課題についてこれまで3回の審議を行い、今年度末には同審議会としてその取りまとめがなされる予定です。本市では、この報告をいただき平成26年度から基本構想や基本計画を策定していくこととしていますが、引き続き幅広くみなさんのご意見などを伺うため、パブリックコメント、市民アンケート、セミナー、ワークショップなどを実施しながら、多くの皆さまにご利用いただけるまちづくりの核となる施設整備を進めていきます。</p>
2	わりあて区域を示していただきましたが、実際にどのようなところになるのか、具体的なことを教えていただかなければ、今後、どのような利用をしていけば良いのか検討することができません。現在、アパートを経営しておりますが、新しく入居していただくこともできず、とても不便であり、経済的にもマイナス面しかございません。	
3	緑あふれる公園も設けていただきたい。市民のオアシスの場。	
4	JR松山駅周辺地区の開発が大変遅れていると感じます。市民の意見を広く集めるのも大切ですが、もっとスピード感を持った整備（改善）が必要ではないでしょうか。道後温泉など観光都市の面からも強く望みます。	
5	もっと新しい情報やイメージ図の更新をしてほしい。それによって、新しい松山駅のイメージができ、ワクワクすることができる。審議会の内容の更新も遅い。パンフレットも相変わらず同じでつまらない。県有地についてもどのような議論がされているのか知りたい。特に県は情報を公開しない。	
6	四国では松山駅周辺は公共空間がなく、せめて徳島駅周辺程度にしてほしい。	
7	松山駅に乗車目的でなくても行って情報を得たり、楽しんだりできるような場があるとありがたいと思います。松山駅に行くための電車については、昼間乗客が少ない時間帯、乗車料金の割引があるとうれしいと思います。	
8	駅前にメインとなるコンサートホール、図書館など文化施設を設置して欲しい。また、景観についても、ルールづくりをして、統一感のある松山らしさを作り出して欲しい。	
9	「周辺まちづくり」という曖昧な表現であり、分かりにくい。具体的な場所、いつまでに何を決定するのか、示して欲しい。	

10	高知駅も素晴らしい景観に変わりました。一日も早く完成する事を望みます。
11	総花でなく、取捨選択したスペース（施設）づくりを期待します。
12	県外から訪れる方が、松山駅についた時に、美しいといわれる作りを目指していただきたいと思います。
13	県都の陸の玄関口に相応しいまちづくりをお願いします。
14	松山市駅周辺とのすみ分けをどう考えていくのか。その辺のビジョンをしっかりと議論していくのが大切ではないかと思います。申し上げるまでもなく、市駅、駅前、道後…松山の重要拠点として全体としてどう活用すべきか考えていくべきだと思います。
15	現在の松山駅及び駅周辺は 50 万人以上の人口を有する県庁所在地の玄関口としてはあまりにも活気がないと思う。松山駅を駅ビルにして、活気のある駅にしてほしい。若者が集まる駅にして欲しい。市内電車を使わず、伊予鉄の電車に乗り換えできるようにするのは無理ですか？
16	他県にない独自の誇れる、また、市民が交流しあえる環境整備、地区整備を行って頂きたい。
17	松山の空間としての機能と風格、人が集まる駅にしていって下さい。
18	環境・交通面での新しい取組をしつつも、道後や俳句文化をはじめとした歴史・文化との連続性を大切にしてほしい。コーディネーターの方の進行がよかったです。
19	駅周辺ということで、市民のためだけでなく、仕事やレジャーで来た人も疎外感を感じずに集まれる場所であってほしいと思います。市長のおっしゃるとおり、ハコモノになることだけはさげたいと思います。山下さんの市民等利用者が「お金を払う」ことは大事だと思いました。
20	市民会館をぜひ駅の近くに。

市民参画の機会について

21	<p>愛媛大学の学生です。今日はとても有意義な時間となりました。このような会を大学でも開催すれば、若い層も関心をもつと思います。</p>	
22	<p>市民に開かれたシンポジウムという位置づけであるが、市と専門家からの一方通行で、アンケートのみ市民から発信できるというのはいかがか。松山駅周辺まちづくりといわれているが、どこの土地が市、県、JRが持っていて、土地の条件などをもっと市民に分かるようにしてほしい。</p>	<p>県都の陸の玄関口である松山駅周辺地区は、広域の交通結節拠点として魅力あるまちづくりが求められており、市民の皆さまの期待の大きさを感じています。</p>
23	<p>我が町まつやまの発展を常に願っています、松山に観光の人々がたくさん訪れる姿を見ると、嬉しく思います。自分の力は小さくても、例えば観光客が困っている姿を見かけると積極的に声をかけるなど、努力をしています。市民が力を合わせて、市の企画に協力できればと思っています。</p>	<p>このまちづくりの中核を担う検討組織である「松山駅周辺笑顔あふれるまちづくり推進協議会」、「松山駅周辺まちづくり審議会」の検討概要は本市ホームページで公開しており、「松山駅周辺まちづくり審議会」は傍聴もできます。</p>
24	<p>駅ビルの案がもうあるかもしれないが、地元の建築士（一人ではなく数人でもいいのでは）、学生（建築士の卵）などの案を取り入れ、松山（愛媛）の住民で建物、駅広場を創ってほしい。他から建築士を呼ぶことはやめてほしい。参考意見をもらうことには問題はないが。</p>	<p>今年度の市民参画としては、①市内に通学の小中学生を対象に「わたしの夢みるたのしい駅」という題材で作画コンクールの実施、②愛媛大学の学生祭に出展してのまちづくりトークイベントなどの実施、③第3回松山駅周辺まちづくりシンポジウムの開催を行いました。</p>
25	<p>現在、駅周辺はこれといったものがない。施設であったり、そのような交流できたりといった場所がない。もっと駅周辺を活気づけていったら良くなるのでは！？ 私たちが意見の言える「きっかけ」が欲しい。これがしたい、あれがしたいなど私たちの立場でしたら簡単に言えますけど。直接お話を聞いてもらえることで素直な気持ちが伝わるのでは？これは「きっかけ」一步ふみ出していけるようなみじかな存在であってほしい。何をするにしても「きっかけ」が大事になると思う。</p>	<p>今後も同様の市民参画の機会を設け、さらにまちづくりに関するセミナーやワークショップ等を開催していきたいと考えていますので、大勢の方に参加していただきますようお願いいたします。</p>
26	<p>半世紀に一度のプロジェクトです。市民・県民の意識・知識を盛上げるようなイベントやプロジェクトそのものの告知拡大や企業、学校、地域集団（祭り、スポーツイベントグループ）等の小さなグループから出て来るボーダーレスな意見や提案を受けられる窓口等の設置設立を希望します。間に合ううちに・・・</p>	

27	松山市の玄関口である JR 松山駅周辺まちづくりに関して、あまりにも市民の関心が無い事におどろいています。もっともっと関心をもってもらう努力が必要なのではないのでしょうか。	
28	より良いまちを目指して一緒に頑張りたい。	
コンパクトシティ、エコシティについて		
29	1才半の息子は電車が大好きです。毎日の散歩は路面電車を見ること。毎日一緒に電車を見ているのですが、やっぱり路面電車はいいなあと思います。昨年まで県外に住んでいたのですが、やっぱり帰ってきて良かったと思いました。電車を大事にしたまちづくりをお願いします。	<p>少子高齢化の進行や人口減少が見込まれる今後のまちづくりにおいては、都市機能を集約したコンパクトかつアクセス可能な市街地形成が必要です。</p> <p>特に広域の交通結節点の利点を最大限生かし新しく生まれ変わる松山駅周辺地区では、公共交通相互の利便性向上や自転車、徒歩などの移動が安全で楽しくできるよう整備を行うことでより暮らしやすく、住みやすいコンパクトなまちづくりを進め、活力あふれる中心市街地を目指していきます。また、本市は平成25年3月15日、温室効果ガスの大幅な削減など低炭素社会の実現に向け、先駆的な取組にチャレンジする「環境モデル都市」として国から選定されました（現在、全国で20都市）。当地区においては平成25年4月に策定した「松山駅周辺先導的都市環境形成計画」に沿って、環境モデル都市にふさわしい低炭素なまちづくりの実現に一層努めていきます。</p>
30	高齢化社会では公共交通機関の利用が高まり、鉄道やバス会社は成長産業となります（欧米の如く）。しかし、日本では、公共交通の連携が悪く、利用者の利便性が悪いため、むしろ自家用車への移行が依然として続いています。今回の駅前開発では、この点への配慮はされているのでしょうか？ 例えば、JALやANAの窓口設置、自転車のJRか伊予鉄、バスへの乗入れ等の検討などです。	
31	松山駅、城山公園、総合公園を拠点とする散策路、サイクリングロードのネットワークを整備してほしい。ネットワークの拡充と緑を増やすために、鉄道高架側道をパンフレットのイメージにあるような緑豊かな歩行者や自転車の専用道を作って欲しい。俳句のまちには、緑の多い歩く環境が必要だと思います。	
32	観光の玄関口として大きな荷物を持った人、外国人に向けた配慮が欲しい。県内（特に中・南予）の県外へのアクセスポイント（飛行機、フェリー）として、動線をうまく配置して欲しい。動く歩道なども良いのでは？ 市内に俳句ポイント、ロードを認定し、俳句チケットとして交通券・カードを発行しては？ 高浜まで足をのばしていただく方法を考えてはどうか。俳句列車とか。広場はみかんの木をうえて。	

シンポジウムについて		
33	専門家の選択はわかりやすく、興味がわく人物。	シンポジウムはまちづくりの進捗に合わせてテーマを定め、それぞれの開催目的にふさわしい講演者やパネリストに参加していただいています。第1回のシンポジウムのテーマは「駅周辺の魅力と役割について」、第2回のテーマは「愛媛県・JR四国・松山市の各トップが語るJR松山駅周辺の可能性について」、そして今回は、これからの時代に求められる新しい出会いや文化を育みながら、子どもからお年寄りまで参加できる幅広い層の市民活動をテーマに行いました。今回のシンポジウムも150名という大勢の方にご来場いただきました。残念ながら質疑の時間が取れませんでしたのでアンケートによってご意見・ご要望等をいただくこととなりましたが、今後もより良いイベントとなるよう心掛けてまいります。
34	基調講演のPPT資料の字が小さく読めなかった。 (部分的) 電車の空港までの延伸を考えてみては？(郊外と市街の相互乗入も検討)	
35	基調講演よりも、市が1時間ほどかけて松山駅の計画の詳細について質疑応答もふまえて説明すべきでした。せっかく市民が知りたい、この街の情報を知る機会なのですから。そこが、この会場に集まった人の一番の目的なのだと思います。	
36	松山及びJR松山駅周辺整備の課題をある程度整理して、その解決に参考になる具体的な事例や人を講師等にするようにしてはどうですか。今日はどうも松山のことを知っておられないのではないかと思います。	
37	城山公園のような、いつでも誰でも気軽にいけるようなところが良いですね。今日は大変勉強になりました。ありがとうございます。次の講演も来たいです。	
38	今回のシンポジウムで女性の講演もあり、共感できた所もたくさんありました。路面などの材質、デザインされた高架も大切だと思いました。あと山下先生が言われた、テーブルやいすがあることで人と人が出会い、集まりやすい場所がほしいと思いました。歩行者専用空間、夏井先生の松山らしさ、観光地ならでは俳句で人とのつながりを知りました。	
事業へのご意見など		
39	駅から松山城が見える、俳句、子規、野球、夏目漱石(ぼっちゃん、マドンナ・・・)	JR四国車両基地跡地利用のあり方をはじめ、路面電車の延伸、松山らしさの実現等、松山駅周辺のまちづくりに対する様々なご意見をいただきありがとうございます。いずれも皆さまの想いの表れであり、今後の事業推進に役立ててまいります。
40	集客のために、どんな公共的な施設をつくる予定か。路面電車の西への延伸計画を具体化して欲しい。具体的な動きがあるのか、松山空港から路面電車で市内へ行けるようにして欲しい。(私が生きているうちに)	
41	夏井先生のお話にあった“俳句市”の拠点にすればどうでしょうか。そこをスタートとして、市内に回遊できるしくみを。	
42	少なくとも坊ちゃん球場までは高架にすべきです。屋根のある小さな公園、広場、小さな子が安心して歩ける、無料休憩のある空間が欲しい。管理は市で行う。「駅を降りたら俳句の町」でもいい。シンポジウムに参加して。	

43	<p>松山駅のまちづくりのコンセプトとして基調講演に期待したがだめであった。「愛着と誇りを感じるまち」とは具体的にどう進めるのか。そのためには「活力と賑わい」が不可欠と考えられ、このためには、駅前JR用地の具体化をJRにうながす必要があるが、それを市はどのように取組んでいるのか。力を入れてほしい。</p>
44	<p>街の駅を造って欲しい。犬や猫の譲渡会の開催を認めて欲しい。正直20年遅かったと思う。</p>
45	<p>人々が集まる場所として駅前の広場を使うのは素晴らしいと思います。ただし、現状の松山駅は人々が集まれる状態になっていないと思われます。現状の松山駅へのアクセスは「JR」「バス」「路面電車」でしか十分にはできません。路面電車のアクセスも不十分（ターミナルが遠い）ですが、これは改善されると期待しています。今後、他のアクセスとして「自動車（十分な駐車場）」「自転車（十分な駐輪場）」、伊予鉄郊外電車について考慮して頂くことを期待します。</p>
46	<p>可能な限りの早期実現を希望します。</p>
47	<p>西衣山にて、JRと伊予鉄の乗換えホームを設置、周辺の高校通学等を考えても、利便性が増し、交通のネットワーク上有効と思う。現在のJR松山駅ではできていない事前届出で臨時の乗り場が可能なスペース（自由な集合や解散場所になれる）駅前集合によりイベント会場等への移動（送）ができない。</p>
48	<p>街は自然に出来あがるものです。行政が無理に作ろうとしたら失敗します。ことに松山はJR駅は後発であることを忘れない様に。高架駅は不要。</p>
49	<p>「俳都」松山のコンセプト OK</p>
50	<p>今日の松山が四国の4県の中で大幅な遅れをきたした最大の原因は、行政側におけるタイムン以外の何物でもない。口先だけの絵に描いた餅では県民市民は聞く耳、見る目を持たない。県民市民が考えている以上に他県の方は愛媛、松山の認識が弱く、魅力、発信が問題。</p>